

(別紙5)

補助事業番号 2019P-014
補助事業名 平成31年度 国内競技大会事業（全日本選手権大会）補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、豊かな人間性を涵養することを目的とし、かつ、自転車競技の普及促進と競技登録者数の増加を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

国内競技大会（全国大会）の開催運営

当連盟は、日本における自転車競技の統轄団体として、国内の主要な自転車競技大会の多くを主催している。特に、「全日本選手権」と銘打った大会については、全て当連盟の主催である必要があり、当連盟の公認なく、全日本選手権の名称を用いた大会があったとしても、公式な大会とはならず、記録も公式記録として扱われない。また、UCIの公式レースについても当連盟が取り扱い窓口である。

各種自転車競技大会を開催することによって、自転車競技に参加する機会を提供することは、自転車競技の普及振興に寄与するものであるほか、大会に参加しない多数の者にとっても、大会を観戦することによって自転車競技に対する興味・関心を深めることとなり、自転車競技の普及振興に資するものである。

また、当連盟に加盟する地方車連等、他の組織が主催する自転車競技大会の開催を支援し、役員の派遣による大会運営の協力も行っている。さらに当連盟が公式な大会として認めるこれらの各大会において、選手が日本記録もしくは日本国際記録または世界記録を樹立した際、日本記録及び日本国際記録については当連盟がこれを公式記録として認定し、世界記録についてはUCIに公認を申請する。

また、以上の各競技を実施する前提となる競技規則を制定し、これを競技規則集として公表している。

(別紙5)

本事業における活動は以下のとおりである。

(1) 全日本自転車競技選手権大会トラックレース

2019年9月14～16日 静岡県伊豆市

全競技結果及び映像 URL

<https://jcf.or.jp/events/%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a%ef%bc%8d%e3%83%88%e3%83%a9%e3%83%83%e3%82%af%ef%bc%88%e3%82%a8%e3%83%aa%e3%83%bc/?category=track>



(別紙5)



(別紙 5)

(2) 全日本室内自転車競技選手権大会

2019年12月14～15日 大阪府和泉市桃山学院大学

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/events/%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a%ef%bc%8d%e5%ae%a4%e5%86%85%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80-6/?category=indoor>



(別紙 5)

(3) 全日本マウンテンバイク選手権大会

2019年7月20～21日 秋田県仙北市 田沢湖

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/events/%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a%ef%bc%8dmtb/?category=mtb>



(別紙5)

(4) 全日本シクロクロス選手権大会

2019年12月7～8日 愛媛県内子町五十崎・小田川河川敷

全競技結果及 URL <https://jcf.or.jp/events/62853/?category=cyclocross>



(別紙5)



(5) 全日本BMX選手権大会

2019年7月6～7日 広島県・安芸高田市 土師ダムBMXトラック

全競技結果及 URL

<https://jbmxf.org/events/1970>



(別紙5)



(別紙5)

(6) 全日本トライアル選手権大会

2019年5月25～26日 長野県佐久市

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/%e7%ac%ac8%e5%9b%9e%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e3%83%88%e3%83%a9%e3%82%a4%e3%82%a2%e3%83%ab%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e5%a4%a7%e4%bc%9a%e7%b5%90%e6%9e%9c/?category=trial>





(別紙 5)

(7) JOCジュニアオリンピックカップ

2019年8月17～18日 長野県・松本市 美鈴湖自転車競技場

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/events/joc%e3%82%b8%e3%83%a5%e3%83%8b%e3%82%a2%e3%82%aa%e3%83%aa%e3%83%b3%e3%83%94%e3%83%83%e3%82%af%e3%82%ab%e3%83%83%e3%83%97%ef%bc%8d%e3%83%88%e3%83%a9%e3%83%83%e3%82%af%e3%83%bb%e3%82%b8%e3%83%a5/?category=track>



(別紙5)

(8) 全国都道府県対抗自転車競技大会

2018年9月6～8日 鹿児島県・鹿屋市, 肝付町, 錦江町, 南大隅町

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/events/%e5%85%a8%e5%9b%bd%e9%83%bd%e9%81%93%e5%ba%9c%e7%9c%8c%e5%af%be%e6%8a%97%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a-6/?category=track>



(別紙5)

(9) 全日本選手権自転車競技大会オムニアム・パラサイクリング・トラック

2019年9月22日 静岡県・伊豆市 日本競輪選手養成所 JKA250

全競技結果及 URL

<https://jcf.or.jp/events/%e5%85%a8%e6%97%a5%e6%9c%ac%e9%81%b8%e6%89%8b%e6%a8%a9%e8%87%aa%e8%bb%a2%e8%bb%8a%e7%ab%b6%e6%8a%80%e5%a4%a7%e4%bc%9a%ef%bc%8d%e3%83%91%e3%83%a9%e3%82%b5%e3%82%a4%e3%82%af%e3%83%aa%e3%83%b3%e3%82%b0-9/?category=track>



(別紙 5)



(別紙5)

(10) 室内：チャンピオンズカップ（世界選手権派遣代表選手選考会）

2019年7月7日 大阪府和泉市桃山学院大学

全競技結果及 http://jfic-japan.com/competition_info/2019/champions-cup-2019.html



(別紙5)

(11) 室内ジャパンカップ

2019年9月15日 大阪府大東市アクティブ・スクウェア・大東

全競技結果及 http://jfic-japan.com/competition_info/2019/japancup-2019.html



(別紙5)

(12) 室内チャレンジカップ

2019年5月12日 東京工業大学 大岡山キャンパス

全競技結果及 http://jfic-japan.com/competition_info/2019/challenge-cup.html



(別紙 5)

(13) 全日本選手権開催BMXフリースタイルパーク

2018年9月21～22日 岡山県岡山市

全競技結果及

<https://japanbmx.com/4490>

<https://japanbmx.com/4510>





2 予想される事業実施効果

東京オリンピック・パラリンピックを翌年に控えた2019年度の国内大会はたいへんな盛り上がりを呈し、多くの人々の目に触れる事となり、普段、自転車競技に接する機会の無い方々にもアピールできた事と思われる。それは大会の様や選手の活躍を伝えるメディアも同様で、実際の競技を目の当たりにしつつ、詳細な説明を受ける事で専門性を持った取材が可能となりコアなマニアにも喜ばれる情報発信となった。その事により選手達はより意欲を増しオリンピックへのモチベーションに繋がったと思われる。同時にこうした露出機会の増大は連盟スポンサーにもメリットとなって好循環を生む結果となっている。

海外等から国際大会の専門家（オペレーター、審判員）や、海外チームを積極的に招き入れて大会を実施した事で、一気に国際化が進み、否が応でも国内審判員、各担当者の気の引き締まる緊張感を抱いた運営を実現させ貴重な経験を経て全体の資質向上に大きく寄与した。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

全日本室内自転車競技選手権大会 プログラム 100部
全日本マウンテンバイク パンフレット 500部

(別紙5)

全日本シクロクロス選手権 プログラム	800部
全日本BMX選手権大会 プログラム	350部
JOCジュニアオリンピック プログラム	500部
室内：チャンピオンカッププログラム	50部

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1

代 表 者： 会長 佐久間 重光

担 当 部 署： 総務部

担 当 者 名： 事務局次長 後藤 慶一郎 (ゴトウ ケイイチロウ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： goto@jcf.or.jp

U R L： <http://jcf.or.jp/>